

23 年秋冬・鳥飼育の注力点

みんなの がっこう のどうぶつ

■ 公益社団法人 栃木県獣医師会
〒320-0032
栃木県宇都宮市昭和一丁目1-2 3

☎ tel - 028(622)7793
📠 fax - 028(621)9660
✉ mail - tochivet@viola.ocn.ne.jp

衰弱した野鳥（キビタキ）



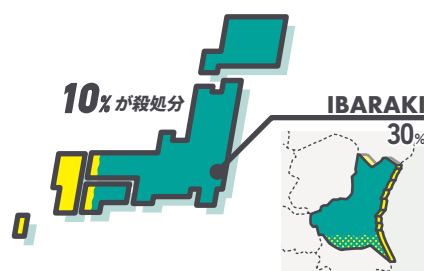
死亡した野鳥や衰弱した野鳥には
直接は触らないように注意してください。

2022年 秋·冬！

栃木県での野鳥の高病原性鳥インフルエンザの確認は7件
農場での発生はなし

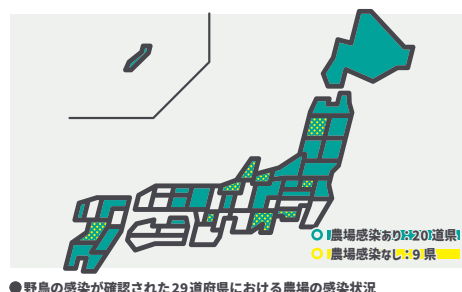
2022 年秋からのシーズン中、栃木県内では野鳥から高病原性鳥インフルエンザウィルスが確認されたのは7件でした。野鳥によりもたらされた高病原性鳥インフルエンザウィルスが間近に迫っていた状況でした。

隣 県・茨城では産卵鶏の農場
での感染が拡大し、卵価格が高騰
したことは記憶に新しいところです。



そうした中...

析 木県内での農場での感染がなかったことは、関係先の総力を挙げた対策が功を奏した結果だと深く頭が下がります。

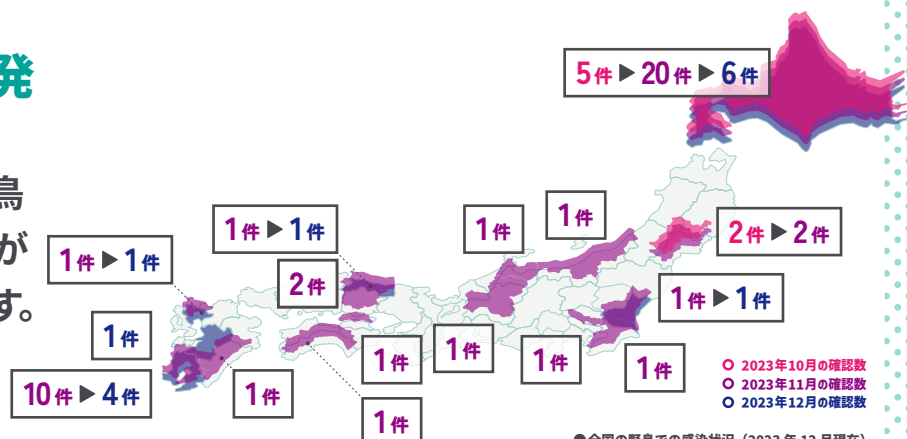


●野鳥の感染が確認された29道府県における農場の感染状況

2023年 秋·冬！

今シーズン、すでに確認多発

今シーズン、野鳥での高病原性鳥インフルエンザウィルスの確認が疑いを含め 66 例になっています。
(2023 年 12 月 13 日現在)



●全国の野鳥での感染状況（2023年12月現在）

防疫のおさらい

基本



野鳥との接触回避 防鳥ネット

vol.36 - News Letter

野鳥との接触を回避することが重要な対策です。
飼育舎の周囲への防鳥ネットの設置が推奨されます。



飼育舎周囲の消毒 消石灰散布

vol.32 - News Letter

消石灰を飼育舎の周囲に 2m 幅で、地面の土が完全に
十分に隠れる位の量を散布することが推奨されます。



飼育者の消毒 長靴消毒

vol.33 - News Letter

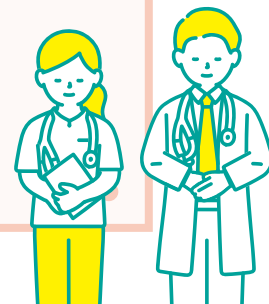
飼育道具を管理するロッカー内の長靴の下に消毒液
の入ったトレイを置くことが推奨されます。

小学校の鳥たちを高病原性鳥インフルエンザウィルスから
守るための方法はこの3点のみです。

完全でもなくても、まず、対策を講じることが大切です。
できることから一つ一つ実施していただけますようお願い申し上げます。

小学校での防疫も、日本の畜産を守る一端を担っている。

新型コロナウイルスの拡大が
一人一人の行動に関わっていた時と同じように、
小学校での防疫も日本の畜産を守る一端を
担っていることを知っていただき、
ご理解、ご協力をお願い申し上げます。



困ったときは、(公社)栃木県獣医師会に連絡を！

小学校で飼育している動物に関して、**困ったことや頭を痛めていることがあるとき、病気の相談、飼育方法の相談**など最寄りの獣医師会獣医師や(公社)栃木県獣医師会に遠慮なくご連絡ください。



電話



ファックス



メール



匿名でのご相談

どのような方法でも構いません。
遠慮なくご連絡ください。

小学校名を伏せて
教育委員会を通しての
ご相談でも構いません。



公益社団法人
栃木県獣医師会
ホームページ

<https://www.tochigi-vet.or.jp>

公益社団法人 栃木県獣医師会

